

とぎつちよう うちどく すいしん
時津町は「家読」を推進しています

たまには テレビをけして

ようじむ ねん なつごう
幼児向け 2026年 夏号



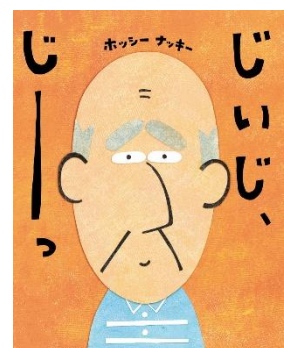
とぎつちようりつとぎつとしゃかん
発行：時津町立時津図書館

うちどく 家読とは

かぞく みんなで好きな本を読んで、読んだ本
について話す。これが「うちどく（家読）」
です。むずかしいルールはいりません。

かぞく みんなでルールを決めてはじめてみま
しょう。

かぞく おな ほん よ
家族で同じ本を読みあったり、おとうさん
やおかあさんに読み聞かせをしたりと楽しい
時間を過ごしましょう。



『じいじ、jee』

ホッシーナッキー//作 絵
(ポプラ社)

おとこ こ
男の子がかいだんをのぼったり、すべり
だいをすべったりする様子をじいじは「じ
ーっ」と見守ります。

おとこ こ
おっと！男の子がころんじゃった…。い
ったいどうなる？

おとこ こ
じいじと男の子のやりとりがとてもかわ
いくて、ほっこりする絵本です。



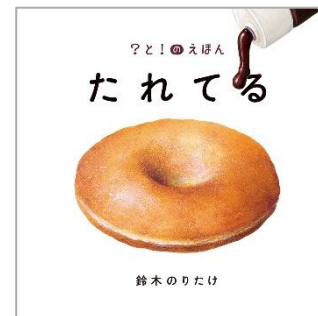
『じぶんでよめる そらずかん』

成美堂出版編集部//編著
(成美堂出版)

わたし うえ ひろ そら
いつも私たちの上に広がっている空。
あめ ふ くち ほし いろ か
雨が降ったり、雲や星がでたり、色が変わっ
たり。空には不思議なことがいっぱい！

たくさんイラストや写真とやさしい言葉
で空のいろんなことについて、わかりやすく
説明してくれます。

こ こた さつ
子どもの「どうして？」に答える1冊で
す。



『たれてる』

鈴木 のりたけ/作 (ポプラ社)

ドーナツにチョコレートをかけたら、チ
ョコレートが…たれてるたれてる！！たれ
たさきには、アイスがあって「ナイスキャ
ッチ！」でも…また、たれてる！

大人気「大ピンチずかん」の作者、鈴木
のりたけさんの新シリーズ。短いけれど
想像力がふくらみ、親子で楽しめます♪



『はじめてであうきょうりゅう』

バスチャン・コントレール/作 真鍋 真/訳
(岩波書店)

きょうりゅうって知ってる？わたしたち人
げん がうまれるずっと前に地球に住んでいた
生きもの。

おお いろ かたち しゆるい
大きさや色、形や種類はどんなのがある
んだろう？鮮やかな色と優しいタッチの絵で
おし 教えてくれる、きょうりゅうとのはじめての
であい にピッタリの1冊。



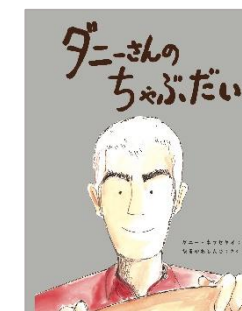
『まよなかのバスてい』

古内 ヨシ/さく (大日本図書)

まよなかのバスていにならんでまってい
るのは…なんと、ようかいたちです！まず
は、たこにゆうどうの赤いバスがやってき
ましたよ。まっていた一つ目こそうが、の
りこみます。

つぎ
次はちょうちんおばけのタクシーがやっ
てきました。

なつ よる ね まえ よ
夏の夜、寝る前に読んででもこわくならな
い楽しい絵本です。



『ダニーさんのちゃぶだい』

ダニー ネフセタイ/きかく
なるかわ しんご/さく
(イマジネーション・プラス)

イスラエルに生まれ、わるい「てき」か
らくにを守るため、兵隊になったダニーさ
ん。徴兵制を終えて、旅にでると、「て
き」だと思っていたくの人に人たちがそうで
はないことに気づいていきます。

にほん
日本にきたダニーさんがちゃぶだいをつ
くるそのわけとは？